

■爽快ビジネス■

ほぼ週刊【松村拓也のメルマガジン】第 033 号

おはようございます。松村拓也です。

松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。ご意見、ご質問など、何でもこのメールに返信してください。

033 目次

1. トピックス【爽快ビジネス】
2. メルマガ版・ビジネス教室(4)【来年の予告】
3. 松村拓也サロンのご案内
4. 今週のお誘いイベント
5. アクセスポイント
6. このメルマガについて

1. トピックス【爽快ビジネス】

来年こそは起業の年、だから年末年始は大変だぞ！と意気込んで、さっさと年賀状を印刷しとつくのとうに発送済みだが、早速住所違いで1通が返ってきてしまった。これから出せばまだ元旦に間に合うので、行動は早めにするもんだな…とほくそ笑みながらふと年賀状を読み返してみると、なんだか妙に懐かしいというか、書いてから時間が経ったというか、要はあまり面白くない。そこにはお金のことが書いてあり「お金をできない言い訳にするな」と金儲けを批判している。でも、実際に頭を商売モードに切り替えていくと、僕の頭の中はそこらじゅうでお金が走り回っている。「お金儲けを考える」というやり方は、やはり最高に面白いゲームでもある。

しかし、お金にばかり夢中になっていると、本末転倒になりがちなのは否めない。ついつい、お金儲けのからくりを考えたくなる「腹黒い自分」がそこにおいて、ビジネスの表と裏を作り始める。ちょっとずるい、許されるインチキを考えることって面白いし、僕の生き甲斐かもしれない。松村さん、そんなこと書いちゃっていいの？と、言われそうですが、そこでふと気づいたことがある。「隠すからいけない！」と。

僕が思う「ビジネスで後ろめたいこと」は、見えないところでインチキすることと、必要以上に儲けたお金を貯めこむこと。「お金がどれだけ必要か」も見えないことなので、結局見えないことが諸悪の根源だ。そこで、あらかじめビジネスのやり方もからくりもすべてを開示し、かかった費用も儲けたお金もすべて開示してしまおう。その結果、みんなから喜ばれれば成功するし、嫌われれば失敗に終わるだけのこと。そしてお金も、頑張っただけに稼ご

う。みんなが喜ぶかっこいい使い道はいくらでもある。自分のために稼ぐとは、その用途を明らかにしないこと。お金は使うためにあるもので、結局誰のものでもない。

年の瀬でバタバタしているが、間もなく新年を迎える高揚感が今日の気づきと開き直りを生んだのか。42歳で会社が倒産し、巨額な保証債務を背負うことで、心の底でお金との関わりを断ち切りたいと願うようになり、それを跳ね返すために「起業」に魅せられた僕がいたのかも知れない。「破綻から学んだ」という言葉に嘘はないが、やはり僕は卑屈になっていた。そんな自分が一度見えてしまうと、もう元に戻すことはできなくなった。それを見ようとしなかった自分に戻るのではなく、そろそろそれを笑い飛ばす新しい自分になってもいいな。年の瀬のどさくさに紛れ、身の上話をしちゃってすみません。でもビジネスとどう向き合うか、「ビジネスが爽快であること」が、僕にとっては大切な問題だったんです。

みんなを取り繕っていますが、日本はとっくに破綻しています。先日国民一人当たりのGDPが発表され、大阪万博の時よりも順位を下げたとのこと。でもそりゃそうでしょ、これだけ何も生み出さずに生活している人が多い社会なら当然のことだと思います。だから僕たちは、自分のGDPを少しでも向上させなければなりません。豊かな国で何も生み出さない人は、最貧国で元気に生きている人よりも自立していないことを自覚すべきです。だから僕は、頑張っただけ稼ぎたいと思います。みんなが起業し、稼ぐ世界を目指して。

2. メルマガ版・ビジネスクラス(4)【来年の予告】

新年に向け、「(株)なのに」のリストラ(事業再編)の真っ最中です。リストラと言っても、社員をクビにしたり、仕事を減らすのではなく、「仕事の整理整頓」をやっています。僕は自分のビジネスを、自分がやってきたことを元に自分の持っているものだけで組み立てます。そうすることでお金は一円もかけずに起業を実現しています。特に来年は「(株)なのに」を作って丸10年の節目の年です。長年携わってきた建設業から離れ、暗中模索の10年でしたが、そこで育てた「オンリーワンのサービス」を来年から販売することにしました。当然「ビジネスクラス」も僕のビジネスの一角です。今回のリストラで見えてきたビジネスクラスの方向性についてお話します。

当初「ビジネスクラス」はビジネスクラスリーグの普及・啓発のために開設したので、時間は18-21時の間出入り自由で参加しやすくし、参加費も1,000円に押さえエントリー者は無料で優遇しました。内容は、ビジネスクラスリーグの説明、エントリー用紙の書き方、その他よろず相談と何でもありで、一人でも多くの人と直接話すことが目的でした。今後もその方針に変わりはありませんが、あくまで(株)なのに主催のイベントと位置づけ、(株)なのにの活動やサービスについてもご紹介していきます。下記の要領で開催いたしますので、引き続きよろ

しくお願いいたします。

※ビジネス教室 は5名以上の参加者がいれば、どこでも出張開催いたします。

気軽にご相談ください。

※(株)なのには、HPを改定しながらリストラ作業を進めています。

途中経過はいつでもご覧になれますので、よろしければ覗いてみてください。

<http://nanoni.co.jp/>

ビジネス教室@笑恵館

■日時 毎月第4金曜日の18-21時

■場所 笑恵館

■内容 ビジネスリーグの仕組み、エントリー方法、個別指導などの他、よろずアドバイスします

■講師 松村拓也

■費用 一般：1,000円、初回参加もしくはエントリー者：無料

■申込 ①お名前、②ご希望 を添えて、このメールに返信してください

ビジネスリーグと(株)なのに事業の普及を目的としますので、エントリー者を優遇します。
受講中にエントリーなさった場合は、受講料を返却します。

■出張開催

5名以上の受講者が集まれば、出張開催いたします。(交通費は相談)

ビジネスリーグのWEBサイトはこちら

<http://coupler.or.jp/league/>

お問い合わせ、お申し込みをお待ちしています。

3. 松村拓也サロンのご案内

■無料サロン：自分の意見、自分の態度

意見とは、信念に基づく言葉の態度のこと。

何について何を語るのか、すべてが僕の意見です。

ブログで公開する前に、皆さんの率直な意見を聞きたくて、非公開グループを作りました。

どなたでも無料で参加できますので、気軽に申請してください。

初対面の方は、事前にメッセージをくださいますようお願いいたします。

<https://www.facebook.com/groups/1662964560608124/>

先週のリリース

#023 【死ねばよかった】 20150725

#024 【すごい世界の作り方】 20150801

■有料サロン：自分の意見の作り方

「松村さんの話は面白い！」ってよく言われますが、それは単に「自分の意見」だからです。

だから僕は、あなたの言葉を「あなたの意見」と感じた時、必ず「面白い」と感じます。

このサロンは、僕の意見をまとめる前の断片をリリースし、僕が意見を生み出し、まとめていくプロセスをお見せします。

メンバーの皆さんからは、ご意見だけでなくお題の提供も大歓迎です。

月額 1,000 円の会費制です